記者発表資料

平成２２年　９月２２日
国土交通省　青森河川国道事務所

馬淵川水辺の楽校「コモチカワツボ」追加駆除を実施！

～　一部焼却不完全箇所での追加駆除を実施し、完全駆除を目指します　～

馬淵川水辺の楽校（国道104号大橋下流右岸）のせせらぎ水路内において、大量発生が確認されている外来種の巻き貝**「コモチカワツボ」の追加駆除対策**を下記のとおり行いますので、お知らせします。

「コモチカワツボ」の駆除対策については、９月１７日、１８日の二日間にわたりガスバーナーによる水路などの焼却駆除および事後のモニタリング調査を実施しました。

今回のモニタリング調査結果で、ひょうたん池及び集水枡内でコモチカワツボの生存は確認されなかったものの、イトミミズ類やヒル類など**その他の生物の生存が確認されたことで、コモチカワツボが生残している可能性があることから、再度完全駆除を目指し追加の駆除対策を実施します。**

※イトミミズ類やヒル類ついては、作業当日の降雨の影響により水溜まり部の底泥中に生残した可能性（焼却不充分）及び、雨水と共に上流から流下した可能性が考えられます。

記

■ 日　　時 ： 平成２２年　９月２４日（金）　９：３０～
※前日または当日の天候により、延期となる場合もありますので予めご了承下さい。

■ 場　　所 ： 馬淵川水辺の楽校（右岸）

■ 実施内容 ： ガスバーナー等を用いた「ひょうたん池」及び「集水枡」の焼却駆除及び再度のモニタリング調査を実施します。

■ 添付資料 ： 参考資料－１　「コモチカワツボ」追加駆除対策計画平面図

記者発表先：青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

【問い合わせ先】
国土交通省　東北地方整備局　青森河川国道事務所
住所：青森市中央三丁目２０－３８
電話：０１７－７３４－４５２１（代表）
副所長（河川）　荒木（あらき）　勝彦（かつひこ）（内線２０４）
調査第一課長　　福田（ふくだ）　修（おさむ）（内線３５１）

■「コモチカワツボ」追加駆除対策計画平面図

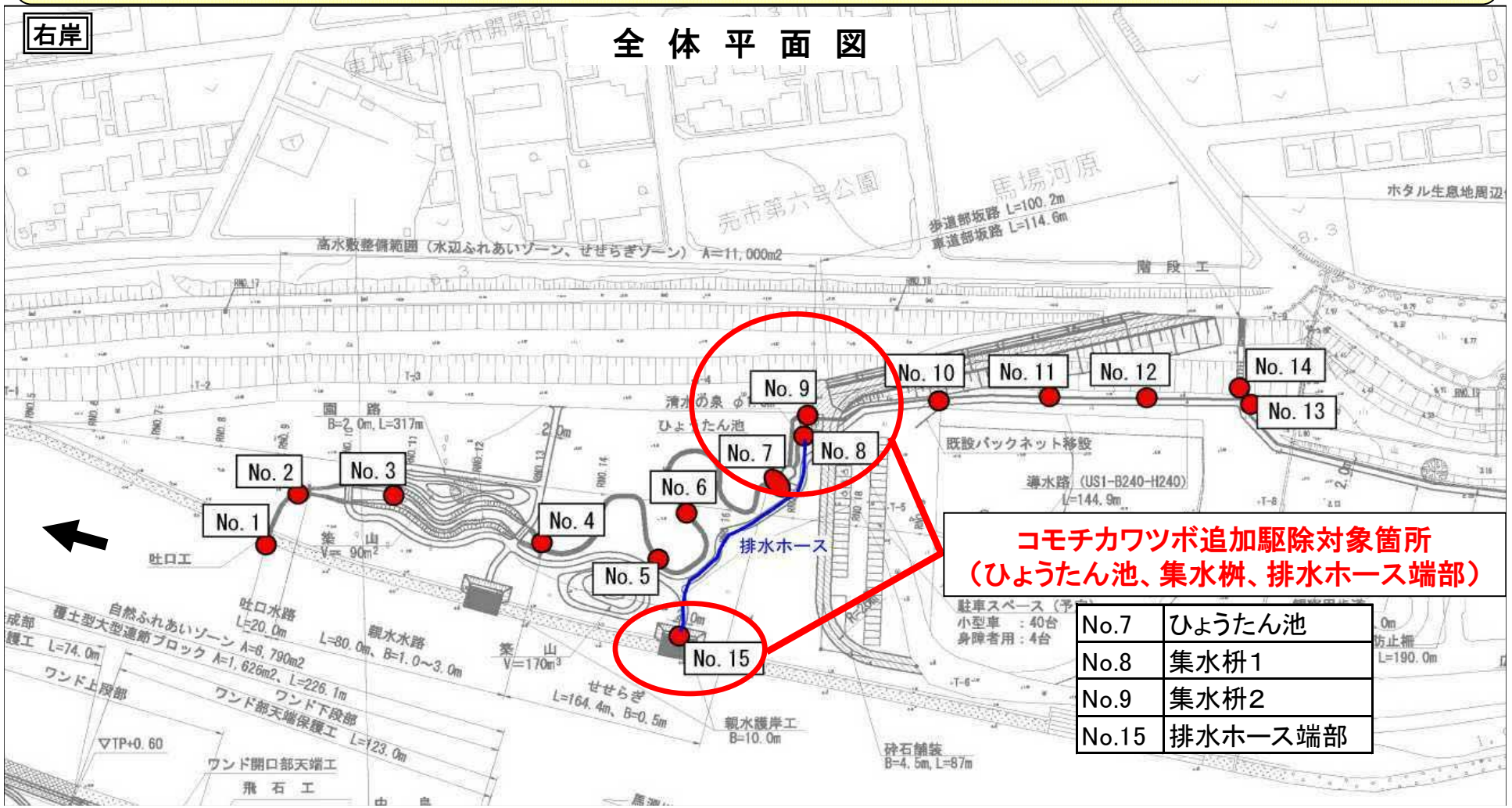
【参考資料ー1】

■実施目的 ・駆除後のモニタリング調査結果よりコモチカワツボ以外の生物の生存が確認されたため、コモチカワツボが生残している可能性があることから、完全駆除を目指し対策を実施。

■実施日 ・平成22年 9月24日(金) 9:30～ (予定)

■実施箇所 ・水辺の楽校(右岸)ひょうたん池、集水桝、排水ホース端部

■実施方法 ・ひょうたん池、集水枡のポンプ排水と泥上げを行い、ガスバーナー等を用いた焼却を実施する。
・排水ホース端部は、ホースを流下するイトミミズ類等を除去するため、水受けの枠(木製)と網(2重)を設置する。
・対策実施後、再度モニタリング調査を実施する。



No.7	ひょうたん池
No.8	集水枡1
No.9	集水枡2
No.15	排水ホース端部